

石巻市教育委員会生涯学習課

家庭教育学級だより

令和3年 5月 24日 第2号



【家庭教育学級】 核家族化・少子化・地域の連帯感の希薄化が進む現代社会においては、子育てについて気軽に相談できる機会が少なくなっています。家庭教育学級は子育てに迷い悩んだり、家庭教育のヒントを学びたいと欲していたりする保護者の皆さんに、子育てや家庭教育について学ぶ場・学ぶ機会を提供するため、石巻市が取り組んでいる事業です。

令和2年度の特徴のある学習会のご紹介

令和2年度も回数は少なかったですが、特徴のある学習会が実施されました。今回は、その紹介を行い、今年度の学習会企画・運営のヒントになればと思います。

ひばり幼稚園では、

ひばり幼稚園では、例年6回ほどの学習会を実施しています（昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で4回実施）。

複数回の学習会を行うことで、保護者の多様なニーズに対応できますが、その反面多くの時間と人手が必要となります。ひばり幼稚園では、PTAの専門部（保体部や教養部など）が分担して学習会の企画・運営などを行っており、その経験が複数回の学習会を可能にしている様子です。



ヨガ教室（保体部）



フレームアレンジ作り教室（教養部）



親子リトミック（保体部）



親子体操（保体部・園）

あゆみの保育園では、

あゆみの保育園では、4回の学習会を行いました。そのうち1～3回の学習会を1日の中で行いました。最初に年長学級の「親子サッカー教室」を行い、その後に「子育て講話」（年長・年中学級）と「食育講話」（年少学級）を同時進行で行いました。

園としてはなかなか忙しい日程だったと思いますが、保護者の皆さんにとっては有意義な一時になったのではないかと思います。

のぞみの保育園では、

のぞみの保育園では、親子サッカー教室を行いました。広い体育館や校庭（園庭）のない実施機関では、親子での運動を企画してもなかなか実施できないのが現状だと思います。

のぞみの保育園では、園から比較的近くにある東松島市の大曲体育館を借用し、広々とした中でサッカー教室を実施しました。保護者からの感想も非常によかったようです。



住吉小学校では、

住吉小学校では、一日入学などの際に、石巻市家庭教育支援チームを派遣してもらい、小学校入学に向けた保護者の悩みや不安を解消していく一助としての学習会を開催しました。石巻市家庭教育支援チームは、子育てのベテランの方々が多く、保護者により近くで、寄り添う形での学習会が行われました。例年だとワークショップ形式で行われますが、今年度は「3密」回避のために講義形式で行われたとのことでした。



山下小学校では、

山下小学校では、保護者が集まって学習会を行うスタイルから、令和2年度は、動画配信サイトを利用したオンラインでの学習会を開催しました。配信期間を決め、独自の QR コードを各家庭でスマホ等使って読み取って視聴するというシステムで行いました。配信内容は「インターネットの安全な使い方（個人情報編）」で、10分程度の内容であったこともあり、視聴後のアンケートにも、「普段は働いていてなかなか参加できなかった家庭教育学級でしたが、今回はオンライン開催だったのでありがたかったです。視聴時間も丁度よい長さでした」などの感想が寄せられました。



合同学習会では、

家庭教育の充実のために保護者に「学びの機会」「学びの場」を提供することの重要性を鑑み、各実施機関を会場にするのではなく、公民館等を会場として学習会を行う「合同学習会」を開催することとし、令和2年度は2回の合同学習会を行いました。

参加者からの感想としても、「とても貴重な子育てについての方向性をご指導していただきました。今後の仕事、家庭の中の在り方、自分の立ち位置を省み生かしていきたいと思います」「とても参考になりました。あっという間の時間でもっとお話を聞きたいぐらいです。今日学んだことをさっそく家で試してみたいと思います」など多くの感想が寄せられました。

また、実施機関の会場が狭いなどの課題を解決するためにも、近隣の公民館などの公的機関を会場として活用していくことも検討していくことが必要であると感じました。

